

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 1 月 15 日 (2015.1.15)

【公開番号】特開 2014-131310 (P2014-131310A)

【公開日】平成 26 年 7 月 10 日 (2014.7.10)

【年通号数】公開・登録公報 2014-037

【出願番号】特願 2014-21592 (P2014-21592)

【国際特許分類】

H 0 4 L 1/18 (2006.01)

H 0 4 W 28/04 (2009.01)

H 0 4 L 29/08 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 1/18

H 0 4 W 28/04 1 1 0

H 0 4 L 13/00 3 0 7 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 11 月 21 日 (2014.11.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線送受信装置 (W T R U) であって、

下りリンク信号チャネルを介して、上りリンク送信のための物理リソースの割当を受信するように構成された制御装置を備え、

前記制御装置は、割り当てられた物理リソースを介して、ハイブリッド自動再送要求 (H - A R Q) プロセスを用いて第 1 のブロックを送信するようにさらに構成され、

前記制御装置は、前記第 1 のブロックの送信に応じて、タイマーを初期化するようにさらに構成され、

前記制御装置は、前記タイマーの満了および物理リソースの割当を受信していないことに
に応じて、上りリンク信号チャネルを介して、物理リソースの割当の要求を送信するよう
にさらに構成され、

前記制御装置は、前記要求に応じて、下りリンク信号チャネルを介して、物理リソース
の割当を受信するようにさらに構成され、

前記制御装置は、前記物理リソースの割当に応じて、前記 H - A R Q プロセスを用いて
第 2 のブロックを送信するようにさらに構成されたことを特徴とする W T R U。

【請求項 2】

前記第 1 のブロックの送信は、他のデータの送信より優先されることを特徴とする請求項 1 に記載の W T R U。

【請求項 3】

前記制御装置は、前記第 1 のブロックの送信を初期化する論理チャネルのデータを受信するようにさらに構成されたことを特徴とする請求項 1 に記載の W T R U。

【請求項 4】

前記制御装置は、前記第 2 のブロックの送信のための物理リソースの割当の受信に応じて、前記タイマーをリスタートするようにさらに構成されたことを特徴とする請求項 1 に記載の W T R U。

【請求項 5】

無線送受信装置（WTRU）により実行される方法であって、

下りリンク信号チャネルを介して、上りリンク送信のための物理リソースの割当を受信することと、

割り当てられた物理リソースを介して、ハイブリッド自動再送要求（H - A R Q）プロセスを用いて第 1 のブロックを送信することと、

前記第 1 のブロックを送信することに応じて、タイマーを初期化することと、

前記タイマーの満了および物理リソースの割当を受信していないことに応じて、上りリンク信号チャネルを介して、物理リソースの割当の要求を送信することと、

前記要求に応じて、下りリンク信号チャネルを介して、物理リソースの割当を受信することと、

前記物理リソースの割当に応じて、前記 H - A R Q プロセスを用いて第 2 のブロックを送信することと

を備えたことを特徴とする方法。

【請求項 6】

前記第 1 のブロックを送信することは、他のデータを送信することより優先されることを特徴とする請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 1 のブロックの送信を初期化する論理チャネルのデータを受信することをさらに備えたことを特徴とする請求項 5 に記載の方法。

【請求項 8】

前記第 2 のブロックの送信のための物理リソースの割当を受信することに応じて、前記タイマーをリスタートすることをさらに備えたことを特徴とする請求項 5 に記載の方法。